

ひめじ Himeji



(イーグレひめじ)

令和7年第2回姫路市議会定例会の概要

- ・ 6月4日から30日まで27日間開催
- ・ 本会議では12人が質問
- ・ 補正予算などの議案25件を原案通り議決、
 請願2件を採択し1件審議未了
- ・ 議員提出議案4件を可決

第2回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

6月12日、13日、16日の3日間にわたり12人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、新動物愛護施設の新設や姫路市のブランドメッセージ、投票率改善に向けた取り組みなどについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。

新動物愛護施設

市民に愛される新施設を

問 新動物愛護施設の設立に向けた取り組みは。

答 新動物愛護施設の基本設計策定に当たり、機能および役割を検討するため、7年5月に動物愛護推進員などの有識者を中心としたワーキンググループを設置した。

7年度は3回の開催を予定し、初回は新設に必要な設備や面積等を協議した。今後は市民共同イベントの開催などのソフト面についても意見をもらい、犬猫の譲渡事業を推進できるように整備していく。

問 新施設の名称はどのように決めるのか。

答 名称は、行政機関として



悪臭防止

悪臭に悩まされない日常を

問 譲渡候補犬用のしつけや運動を行うスペースを設置できないのか。

答 当該スペースは、譲渡後の家庭での飼育トラブルの低減や社会化訓練のために重要であるので、天候や気温、騒音等に左右されず、適切な広さのある屋内運動場の整備が必要であると考えている。

問 悪臭苦情にどのように対応しているのか。

答 現地調査を行い、発生原因者に対して改善に向けた措置を取るよう口頭または文書で指導を行っている。臭気の発生状況について、事業者の認識と住民の被害感覚に差異がある場合には、住民の側に立って指導している。

問 悪臭防止の規制方法の種類と本市の規制方法は。

答 22種類の特定悪臭物質の濃度を規制する物質濃度規制と、人間の嗅覚を用いて臭いの程度を数値化して規制する臭気指数規制がある。

本市は、物質濃度規制を採用している。

問 それぞれのメリットは。

答 物質濃度規制は、悪臭物質が明確になるため悪臭対策を講じやすく、臭気指数規制は、物質濃度規制の対象外の臭気や複合臭に対応でき、住民の不快感と一致しやすい。

問 規制方法を臭気指数規制に変更した方がよいのでは。

答 臭気指数の規制値を満足させることが苦情解決にならない場合や、小規模な事業所では対策が困難な場合もあるが、臭気指数規制は、中核市の調査でも有用性が認められていることから、導入に向けて検討を進めたい。

議員名(会派)	主な質疑・質問内容
常盤真功(市民クラブ)	魅力あるまちづくり/デジタル技術/路上喫煙防止対策/環境学習/受水槽水の有効活用/姫路駅周辺地域エリア防災計画/姫カツ連携活動/学校給食の充実/軽装勤務の通年実施/寄贈本の受入れ
重田一政(自由民主党)	世界に誇る姫路を創造することについて/障害者とともに生きる社会の実現について/民間の学童保育について/アクリエひめじの駐車場について/市営住宅の指定管理者制度について
白井義一(公明党)	ふるさと納税の収支改善/デジタル社会に内在するリスクと課題/官民連携による防犯カメラの設置/5歳児健診導入/きょうだい別園の解消/姫路市立高等学校に学校給食導入/带状疱疹ワクチン接種
東影昭(新生ひめじ)	平成の大合併から20周年を迎えて/健康寿命延伸について/姫路市北部農山村地域活性化事業について(夢咲山整備・グリーンステーション鹿ヶ壺)/姫路市立小中学校適正規模・適正配置について
竹中由佳(日本維新の会)	視覚障害者に対する同行援護事業の拡充について/部活動の地域展開「姫カツ」における保護者負担の軽減について
嶋谷秀樹(姫路無所属の会)	播磨臨海地域道路について/生活インフラ整備について/デジタルインフラ整備について/スポーツ行政について



姫路みなと祭

快適な花火大会観覧のために

問 6年9月の海上花火大会で新設した有料観覧席の反響は。

答 升席等は即日完売し、市外の購入者が過半数を超えるなど、有料席のニーズは非常に高かった。各方面から有料席の席数拡大や継続実施の意見をもらった。

問 駐車スペースをいくらからでも確保できないか。

答 メイン会場の須加地区では安全対策として車両の通行規制を実施し、会場内の駐車場の利用も停止する予定である。妊婦や障害のある人等を対象に山陽電車飾磨駅―会場間のシャトルバス運行を考えている。

問 トイレの増設予定は。

答 総数は55基から70基程度に、洋式はゼロから14基に、障害者用は2基から5基にそれぞれ増やす予定である。

問 新たな取り組みは。

答 椅子席を新設し、カメラマン席や升席等を拡充する予定である。また、対岸の中島岸壁に車両で乗り入れて観覧

できる駐車スペース付き観覧席を60区画程度設置し、障害のある人と家族が優先購入できるようにする予定である。



6年度 姫路みなと祭海上花火大会

公立小中学校再編

安心して学べる環境づくりを

問 学校再編・統合に伴う協議方法を地域判断から行政主導へ移行することについて、いつ対象校区の住民に説明したのか。

答 早急に統合を進める必要がある学校や関連して一体的に統合を検討する必要がある学校の校区の連合自治会長に、7年3月の文教・子育て委員会での報告前に説明した。

問 移住定住促進や企業誘致

の取り組みにより人口増の効果があつた場合、統合計画期間の見直しや延期は。

答 効果が表れるには一定の時間を要する。子どもの学びの環境は重要であり、少子化に対応した活力ある学校づくりには早急な対応が必要であるので、子どもファーストで計画的に適正規模・適正配置の取り組みを進めていきたい。

問 避難所やスポーツクラブ21で体育館を利用しているが、廃校になった場合、校舎や運動場、体育館はどうなるのか。

答 跡地利用は、地域の意見を聞きながら検討したい。避難所やスポーツクラブ21の利用は、当面の間、現在の形で進めていきたい。

人生会議

人生の最後を支えるために

問 市民にとっての人生会議（ACP・アドバンス・ケア・プランニング）の価値は。

答 人生会議は、自分がもしもの時にどのような医療やケアを希望するか、どのような人生を過ごしたいかなどを前もって家族等や医療・介護関

議員名（会派）	主な質疑・質問内容
牧野圭輔（改革無所属の会）	悪臭防止法に基づく悪臭規制等について／姫路城保存活用計画、姫路城入城料値上げ、姫路城の管理及び所管について
西村しのぶ（志政会）	学校給食全般について／高齢化が進む姫路市における人生会議（ACP）について／ひめじ男女共同参画情報誌「ウエーブレット」について
小田響子（日本共産党議員団）	播磨臨海地域道路は撤回を―生活環境・自然環境の悪化はどう考えるのか／放課後児童クラブの運営は公共の責任で―待機児童の解消を／こども誰でも通園制度は本当に子どもたちのためになるのか
仁野央子（自由民主党）	新動物愛護施設について／学校給食調理場の環境改善について／子どものプレーパーク（冒険遊び場）の普及について
下林崇史（日本維新の会）	公立小中学校再編に伴う協議方法について／手柄山平和公園の再整備期間中の市民プール代替措置の進捗について／安富町の古井家住宅（千年家）の屋根修復工事について
塚本進介（改革無所属の会）	姫路城入城料値上げを機にした観光戦略プランの見直し―観光特区での景観整備や産業振興―ふるさと納税―大使活用／姫路型「こども誰でも通園制度」の創出／行政が頼る自治会組織とコミュニティ

係者と話し合い、共有するもので、本市も大切な取り組みであると認識している。

問 普及・啓発の取り組みは。

答 6年度に啓発用パンフレットを作成した。医療・介護関係団体等や地域包括支援センターを通じて市民に配布するほか、出前講座の際にも活用している。

問 現在の課題は。

答 健康な人への普及・啓発のほか、人生会議を開くタイミングや周囲との共有、人生の終末期の継続した消防局との連携や医療・介護専門職への連携体制構築のための啓発も必要であると考えている。

問 人生会議を推進するための条例制定の考えは。

答 条例制定で行政や関係機関の責務が明確になり、市民の理解が深まると考えるが、人生会議の必要性の普及・啓発が重要であると考えており、他都市の好事例を参考に組みたい。



播磨臨海地域道路

自然環境に配慮して建設を

問 播磨臨海地域道路整備後の周辺道路の交通量は。

答 整備後は、国道2号バイパスや国道250号の渋滞緩和が期待される。国道2号バイパスについては、3年度の交通量と比べて約2割の減少が見込まれている。国道250号の渋滞については、早期改善に向けて引き続き県へ要望していく。

問 現ルート案に対する市長の率直な評価は。

答 現ルート案は、浜手緑地などの公共空間を活用することで、可能な限り家屋等の建物に支障がないルートとなっており、適切な案であると考えている。

また、動植物や触れ合いの場への影響は、県が現在、環境影響評価において、準備書を作成中であり、動植物や生態系など自然環境だけでなく、大気質や騒音、振動も含めた調査、予測、評価をしている。今後、事業実施段階で対応策が検討されていくが、地域の声を聞きながら、計画段階

環境配慮書における市長の意見が反映されているかを注視していく。



新たな通園制度

市が責任を持って関わりを

問 こども誰でも通園制度で良質な保育環境の保障は。

答 7年度から私立の教育・保育施設でもモデル事業が始まったが、保育経験の長い専任保育士を配置している。在園児合同型の保育をする園でも専任保育士の配置や、同じ歳児の子ども同士が交わることができるようになるなど、良質な保育環境を提供できていると考えている。

問 事業者の認可は市の役割であるが、指導や助言は。

答 国の手引書に沿った対応を取ることが必要であるとされており、認可に当たっては条例で定められた設備・運営の基準を満たしているかなどを確認し、必要に応じて助言や研修の受講を案内する。

指導・監査についても、保育所等と同様に行うことを想定しており、安心して子どもを預けられる制度であるよう

市としても関わっていく。**問** 保育士の負担増につながるのでは。

答 新しい取り組みのため職員の負担増もあるとは考えるが、事業者には制度の趣旨を丁寧に説明し、積極的に事業実施を依頼していきたい。



地域コミュニティ

持続可能な地域活動のために

問 自治会に若い世代も参加しやすい組織となるための取り組みは。

答 自治会活動の内容や重要性について幅広く情報発信するとともに、デジタル化の推進など、地域活動における負担軽減が必要と考えている。

問 自治会が配布に関わる広報ひめじの役割と今後の配布方法をどのように考えているのか。

答 広報ひめじは、幅広い層の地域住民に行政情報を提供する公的サービスの役割を果たしてきた。社会がアナログからデジタルへの移行期にある現状では、紙とデジタルの媒体による情報発信を併用する必要がありと考えている。

問 自治会を通さずに直接市民から寄せられる要望への対応方法は。

答 要望は、市政ふれあいメール、市民アイデアポスト、市政ふれあいファクス等の方法により随時受け付けており、関係部署に情報提供して対応するとともに、市長、副市長に対応結果も含め、情報共有している。個人や団体に優劣関係はないので、適切に対応したいと考えている。



林業振興

担い手育成にさらなる支援を

問 「夢咲山」を含む市有林を活用した人材育成の取り組みは。

答 5年度に夢咲山で本市と人材育成に関する協定を締結している県立森林大学校が実習教育を、6年度に安富町末広地内の市有林中はりま森林組合が植林実習をするなど関係機関と連携して取り組んでいる。

7年度は、夢咲山で防災に関する現場研修のほか、壊れにくい作業道整備や下刈りなどの植林後に行う保育作業に



人生会議啓発パンフレット



夢咲山の森林整備の様子

関する講習会を開催する。
問 新規林業従事者を雇用する林業事業体への支援は。

答 森林環境譲与税を活用し、チェーンソーや刈り払い機などの備品購入支援、インターンシップやトライやる・ウィークなどの職業体験に必要な資器材購入支援、また、既に就業中の林業従事者に対しても、林業の技術向上のための講習会などの参加費用や資格取得費用の支援をしている。
 さらに、5年度から森林整備の効率化や生産性向上のため、ドローン（無人機）や積載式集材車両などの高性能林業機械の購入支援をしている。



選挙

投票率の改善に向けて

問 近年、県下最低の投票率が続く原因と対応策は。

答 投票率は、選挙の争点や候補者の顔ぶれなどの要素が影響するため検証は難しいと考えている。過去の選挙結果の分析資料によると、若い有権者の投票率が低く、他の年代に比べ政治的な関心、義務感、投票結果の生活への影響感覚が低いからとされている。対応策は、若い世代を対象に、平常時は学校での選挙出前講座の開催、選挙時は学校を通じた啓発チラシの配布などに取り組みたい。また、大学機関等での期日前投票所の設置を検討している。

問 投票行動に困難を伴う人への支援策は。

答 投票所で必要な支援の内容を事前に記載する「投票支援カード」を、本市ウェブサイトや選挙管理委員会事務局の窓口、投票所に配置しているが、配布方法を福祉関係部署とも連携し検討したい。また、よくある問い合わせについて、あらかじめ記載さ

れたイラストや文字を指さしで意思を伝える「コミュニケーションボード」を、7年7月の参議院議員選挙から投票所に設置する予定である。



姫カツ

部活動を続けられる対策を

問 姫カツ（中学部活動の地域展開）実証事業での保護者負担に関する課題や意見は。

答 事業実施後のアンケートで「会場までの移動が負担になった」との意見が最も多く、経済的、時間的負担が重要な課題であると認識している。

問 地域展開後に予想される保護者負担への対応策は。

答 経済的負担に対しては、市の施策の検討のほか、国や県の補助金制度の情報収集に努め、支援に向けた働き掛けをしていく。また、施設利用等の負担を軽減できるよう公共施設の利用や備品を使用できる仕組みを検討していく。時間的負担に対しては、保護者や生徒の負担にならない距離に姫カツクラブを設置できるよう、引き続き登録団体や指導者の募集について積極

的に周知していく。

問 送迎方法や送迎時間短縮など移動面での支援の検討は。

答 公民館で部活動にない講座や教室ボランティア活動等を対象とした「姫カツ連携活動」を検討している。生徒受け入れ可能な講座が既に142あるとのことで、移動が少なく身近な所にある公民館で活動できると考えている。

ブランドメッセージ

姫路市の認知度向上を

問 本市のブランドメッセージ「住むほどに好きが深まる姫のまち」から感じ取ってほしい都市イメージは。

答 ブランドメッセージとロゴから本市が「多様なニーズに対応でき、にぎわいと魅力にあふれ、生き生きと暮らせるまち」であることを感じ取ってほしいと考えている。

問 本市の発行物以外の発信方法は。

答 市役所庁舎内および市内の商業施設のデジタルサイネージを活用した情報発信や、市内を対象としたウェブ広告の配信を実施している。

特にウェブ広告による効果は顕著で、ウェブサイトのアクセス数が増えているので、今後、市外に向けても同様の手法により情報発信していく。

問 ブランドメッセージを特に伝えたいターゲット層と、関連する事業は。

答 すべての世代を対象としているが、20〜30代の転出超過が続いていることから、特に若い世代に知ってもらうたいと考えている。出会いから結婚、妊娠・出産期の支援、子育て・教育環境の整備など若い世代に向けた施策に重点的に取り組んでいる。



住むほどに
好きが深まる
姫のまち

姫路市のブランドメッセージ&ロゴ

委員会等の活動(4月～6月)

委員会報告

各委員会を定例会中に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された六つの委員会の委員長口頭報告から、主要な要望事項を紹介します。

総務委員会

①災害用トイレトレーラーの導入について、平常時には姫路城周辺の特別史跡地内に4台、市役所周辺に1台配置し、市民啓発や市のイベントにも活用することであるが、清潔に利用でき、導入に早期着手できるように、文化庁との協議にスピード感を持って取り組まれたい。

また、姫路みなと祭海上花火大会など、トイレ不足が予想されるイベントに積極的に活用されたい。

②職員に対する不当要求行為への対策については、職員の言動がきっかけで不当要求行為に発展するケースも考えられるので、適切な対応に向け

職員研修にも努められたい。

文教・子育て委員会

①姫路市立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例については、臨時的任用教職員の確実な配置など、市立学校職員が仕事と育児の両立支援制度の利用をためらうことがないよう、環境整備を推進されたい。

②放課後児童クラブの負担金額について、人件費や物価高騰に伴うクラブの運営費の増により、国が示す利用者負担の割合と本市の割合に差が生じたため、負担金額を見直すとのことであるが、本市が進める子ども・子育て支援に逆行する取り組みとならないよう、他都市の事例も研究しながら慎重に検討されたい。

厚生委員会

①夢前福祉センターの利用料金を指定管理者の収入とする利用料金制の導入については、指定管理者の自主的な経営努力が期待できるが、施設の利

用者の増加だけでなく利便性がさらに向上するよう導入後の運営状況に注視されたい。

②出先事務所の再編に係る地元住民への説明の在り方について、各種証明書のコンビニ交付など利便性の高い行政サービスへの提供について丁寧な説明するとともに、自治会加入者以外の市民の意見を聞ける機会を創出されたい。

②外国人の国民健康保険料の納付率向上について、新たに入学する外国人留学生に対応できるように早期に効果的な対策を実施されたい。

経済観光委員会

①ヤマトヤシキ姫路店の跡地に建設中のマンションの1階の一部を(仮称)姫路市観光交流センターの施設として取得することについて、当該不動産売買の本契約締結に当たっては、市にとって不利な条件が追加等されないよう留意して進められたい。

また、公募による施設の整備事業者の選定に当たっては、民間の自由な提案が数多く引き出せるよう工夫されたい。

②国が要監視項目に指定している化合物に係る地下水の水

質調査については、市民の安心のためにもできる限り前倒しで市内一巡できるよう進められたい。

また、調査対象地域の自治会に対し、調査結果を丁寧に説明されたい。

建設委員会

①姫路・英賀保間新駅周辺整備事業南駅前広場外整備工事については、交通規制に伴う影響を可能な限り軽減し、地域住民が安心して通行できる環境を整えられたい。

②水道施設の老朽化対策に関する取り組みについて、安全な水を安定供給できるよう水道施設の修繕を適切に行い、適正な管理に努められたい。

③広畑幹線ほか1路線整備事業の進捗について、工事の設計積算で違算が生じることがないように、再発防止策を徹底されたい。

また、工事の遅延は市民生活に影響を与えることから、当該事業がこれ以上延伸しないよう、用地買収交渉を含め進捗管理をしっかりと行われたい。

予算決算委員会

①電子カルテの導入等を行う休日・夜間急病センターの診療システムの改修については、改修後のシステムを遅くとも11月までに運用開始することとされているが、それまでの間に同センターで勤務する医師等が新システムに十分適応できるように訓練を実施し、混雑時でも急病患者等を長時間待たせることのないようスムーズな診療体制を確保されたい。

付託議案のない新市立高等学校設置特別委員会では次の内容等について議論しました。

新市立高等学校設置特別委員会

・(仮称)姫路市立高等学校の開校に向けた取り組みについて

次の定例会は
9月上旬
開会予定です

詳しいことは議事課まで
お問い合わせください

(☎221-2033)

請 願

本定例会で結果が出た請願は次の通りです。

採 択

○子どものゆたかな学びと育ちを保障するための、2026年度政府予算に係る意見書採択について
(要望書を送付)

○地方消費者行政維持・強化のための対策を求めるための意見書を国会等に提出することについて
(要望書を送付)
審議未了(廃案)
○学校給食に有機食材の導入を求めることについて

行政視察報告

議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた事業などを視察し、まちづくり

■ 新生ひめじ

5月14日～16日

▽佐渡市・移住・定住・生活をサポートする行政の制度
▽新潟市・子どもふれあいスクール事業

人 事 (敬称略)

〈固定資産評価審査委員会委員〉

田 中 計 機
木 谷 良 恵

〈監査委員〉

白 井 義 一
山 口 悟

議会の動き

議場コンサートを開催

海外姉妹都市のアメリカ・フェニックス市のフェニックス・スチルドレンズコーラスが、6月12日に議場コンサートを行いました。



特別委員会を廃止

市立高等学校の新設に関する事項について調査研究するための新市立高等学校設置特別委員会を廃止。

意見書・決議

意見書

○刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書

決議

○姫路市手話言語条例の改正を求める決議

○高見千咲議員に対する辞職勧告決議



市ウェブサイトで
政務活動費収支報告書等を公開

6年度政務活動費収支報告書等を公開しています。

開始日：7年6月30日(月曜日)

(なお、議会事務局でも閲覧できます。)

▶ 議会事務局総務課 ☎221-2027



姫路市議会議員政治倫理条例を改正しました

今定例会の最終日に、姫路市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例(議員提出議案第6号)を全会一致で可決しました。議員の責務、政治倫理基準、政治倫理審査会の審査の結果に明記できる措置について、それぞれ新たに事項を追加しました。

○改正の概要

・議員の責務

「市民全体の代表者として権能と責務の自覚」「地方自治の本旨に従い使命の達成」の責務に加え、次の事項を責務として規定

①法令順守、②倫理的義務の自覚、③議員としての品位保持

・政治倫理基準

「してはならない行為」として次の行為を追加

①人権侵害のおそれがあるハラスメント行為、②公職にある者としての発言、インターネットその他の媒体を利用した情報発信による誹謗(ひぼう)中傷、風評の流布等の名誉棄損、③人権侵害行為の扇動、④第三者の行った人権侵害行為に対する賛成の意見の表明その他の人権侵害を助長する行為

・政治倫理審査会の審査の結果に明記できる措置

「議員辞職の勧告」「役職辞任の勧告」「出席自粛の勧告」の措置に加え、次の措置を規定

①文書警告、②議場における口頭注意、③議場における陳謝の勧告、④その他審査会が必要と認める措置

提出議案とその結果（令和7年第2回定例会）

提出議案29件のうち、28件については全会一致で可決、同意または承認しました。
賛否が分かれた議案とその結果は以下の通りです。

賛否が分かれた議案		結果	会派名										
番号	件名		公明	市民	自民	新生	維新	姫路	改革	志政	共産	刷新	無所属
議案第85号	令和7年度姫路市一般会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	改革無所属の会	改革	3人
市民クラブ	市民	8人	志政会	志政	3人
自由民主党	自民	7人	日本共産党議員団	共産	2人
新生ひめじ	新生	5人	刷新の会	刷新	1人
日本維新の会	維新	4人	無所属	無所属	1人
姫路無所属の会	姫路	3人			

※賛否には議長（自由民主党所属）は含まれません。

賛否状況の表記

賛成は「○」、反対は「×」、
除斥は「除」、退席は「退」、
欠席は「欠」、会派内で賛否
が分かれた場合等は「※」と
表記しています。

すべての議案の結果および
議員ごとの賛否等の状況は
市ウェブサイトでご覧にな
れます。



姫路市議会議員を紹介します vol.8

市民の皆様の代表である45人の市議会議員を紹介します。
今号は次の4人です。

質問内容 ①自分の性格は？ ②趣味や特技は？
③市民の皆様へ熱いメッセージを！

石堂 大輔 議員（自由民主党）



①真面目すぎると言われますが、何事にも楽しむ気持ちを大切にしています②幼い頃から水泳をしていました。インストラクターの経験もあります。今は、少しだけ極真空手に取り組んでいます③市民の皆様の想いの具現化・実現化のために、精一杯頑張っています。笑顔で穏やかに過ごせる街を目指します

井上 太良 議員（新生ひめじ）



①温厚で優しい性格だと私は思っています②五穀豊穡を願い大規模ガーデニングとPTA役員で漏れなく付いてきたコーラスを今でも楽しんでいます③物事が改善されたことや前進したことにより、市民の皆様の喜ばれる笑顔を見るのが私のエネルギーです。これからも、笑顔を求めて頑張ります

駒田 かすみ 議員（市民クラブ）



①自分でも謎ですが、定義付けられるのは嫌いで、物事を白黒付けたい割に気は長い方です②スポーツとしてのサイクリング。サイクルリーダーとして、道交法を守りつつ観光案内もできます③子育てをしてきた母親として、一人の人間としての視点を基に、誰もが自分らしくいられる姫路を目指します

大西 陽介 議員（日本維新の会）



①モノより思い出。人との交流を楽しむタイプです②水泳+サウナで整っています③人生の節目である30歳の集い（大同窓会）を開催し、旧友との親交により姫路の住環境を実感してもらい、移住定住の促進を図りたいと思います